青　保　号　外
令和８年１１月２７日

報道機関　各位

青森県健康医療福祉部保健衛生課長

１２月１日は「世界エイズデー」です

このことについて、来る１２月１日の世界エイズデーに際し、下記のとおり情報提供しますので、県民に対する周知をよろしくお願いします。

記

１　世界エイズデーとは

世界エイズデー（World AIDS Day：12 月１日）は、世界レベルでのエイズのまん延防止と、患者・感染者に対する差別や偏見の解消を目的に、ＷＨＯ（世界保健機関）が 1998 年に制定しました。

毎年 12 月１日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

今年のキャンペーンテーマは「あなたの話を聞かせてください」です。

２　ＨＩＶ感染者及びエイズ患者の届出状況（別紙１のとおり）

令和７年（１月～12 月まで）において、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）第 12 条の規定に基づき、ＨＩＶ感染者２名の届出がありました。

なお、平成元年からの累計では、ＨＩＶ感染者 74 名、エイズ患者 47 名、計 121 名となっています。

３　梅毒患者の届出状況（別紙２のとおり）

令和７年（１月～12 月）において、感染症法第 12 条の規定に基づき、梅毒患者 34 名の届出がありました。

４　県民へ周知をお願いしたい事項

（１）ＨＩＶ及びエイズに関する正しい知識の提供

・エイズは、ＨＩＶ（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することによって起こる病気です。

・ＨＩＶに感染すると、感染から数週間以内にインフルエンザに似た症状が出ることがありますが、この症状からはＨＩＶ感染を確認することはできません。ＨＩＶ感染は、検査を受けることで初めて感染の有無を確認することができます。

・ＨＩＶ感染後、自覚症状のない時期（無症候期）が数年続き、さらに進行すると、抵抗力が低下し、本来なら自分の免疫力で抑えることのできる病気などを発症するようになってしまいます。これらを発症した時点でエイズと診断されます。

・治療法の進歩により、治療の早期開始・継続によってエイズの発症を防ぐことができ、ＨＩＶに感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。
また、治療を継続して体内のウイルス量が減少すれば、ＨＩＶに感染している人から他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されています。

（２）性感染症の予防

・ＨＩＶ感染症やエイズ、梅毒をはじめとする性感染症は、避妊具を適切に使用することや、不特定の人との性行為を避けることにより、感染リスクを減らすことができます。
・中でも、妊婦の梅毒感染は早産や死産、胎児の重篤な異常につながる可能性がありますので注意が必要です（梅毒の症状等は別添参考資料のとおり）。

（３）エイズ・性感染症検査の実施

①保健所における検査

・県内すべての保健所では、匿名・無料でＨＩＶ・性感染症（クラミジア感染症、梅毒）検査を受けることができます。
・検査は予約制で、プライバシーにも十分配慮しています。
・エイズ及び性感染症を防ぐには、一人ひとりが病気を正しく理解することが大切です。
・早期発見・早期治療により、病気の進行を抑えることができますので、感染の不安がある方は、一人で悩まず、保健所に相談し検査を受けましょう。
・エイズ・性感染症に関する相談・検査についての問い合わせは、次の各保健所の専用電話で受け付けています。
・また、保健所でインターネットでの検査予約も受け付けていますので、詳しくは県庁ホームページをご覧ください。

県内保健所のエイズ専用相談電話

保健所名	専用電話	保健所名	専用電話
東津軽保健所	017-739-5425	上北保健所	0176-23-8450
中南保健所	0172-38-2389	下北保健所	0175-31-1808
三戸保健所	0178-27-5700	青森市保健所	017-765-5295
西北保健所	0173-33-1090	八戸市保健所	0178-38-0718

②郵送検査

・県では、令和８年 11 月 30 日（月）からＨＩＶ及び梅毒の郵送検査を開始します。
・対象者は県型保健所管内居住者（青森市及び八戸市以外にお住まいの方）で、550 円（税込）の自己負担で検査を受けることができます。
・保健所での検査同様匿名で検査を受けることが可能です。
・詳しくは、県庁ホームページをご覧ください。

県庁ホームページＵＲＬ（検査・相談（ＳＴＯＰ　ＡＩＤＳ））
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/aids_consultation.html

報道機関用提供資料	
担当課・担当者	保健衛生課感染症対策グループ 菊地総括主幹
電話番号	内線　6383 直通　017－734－9141
報道監	健康医療福祉部　三村次長　内線　6202